

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 2 月 4 日 (2021.2.4)

【公開番号】特開 2020-168561 (P2020-168561A)

【公開日】令和 2 年 10 月 15 日 (2020.10.15)

【年通号数】公開・登録公報 2020-042

【出願番号】特願 2020-124416 (P2020-124416)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 12 月 17 日 (2020.12.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技の内容を制御する主制御装置と、
入賞口に遊技球が入球したことに基づいて賞球の払出しを実行可能な払出制御装置と、
 を備え、
 前記主制御装置は、
 遊技中に抽選契機が発生すると、所定の抽選を実行する抽選実行手段と、
第 1 位置を選択させる第 1 操作、又は、第 2 位置を選択させる第 2 操作を少なくとも含む切替操作を実行可能な操作手段と、
前記所定の抽選を実行可能な第 1 状態、又は、前記所定の抽選の当選確率に関する設定値を参照可能な第 2 状態のいずれかを少なくとも設定可能な設定手段と、を有し、
前記設定手段は、
前記第 1 操作に応じて前記第 1 状態を設定可能であり、前記第 2 操作に応じて前記第 2 状態を設定可能であり、
前記第 1 状態に設定されている状態で前記第 2 操作が実行されても前記第 2 状態に移行させない一方で、前記第 2 状態に設定されている状態で前記第 1 操作が実行されると前記第 1 状態に移行させることが可能であり、
前記払出制御装置は、
前記第 1 状態に設定されている状態で前記入賞口に遊技球が入球すると前記賞球の払出しを実行する一方で、前記第 2 状態に設定されている状態で前記入賞口に遊技球が入球すると前記賞球の払出しを実行しないことを特徴とする遊技機。